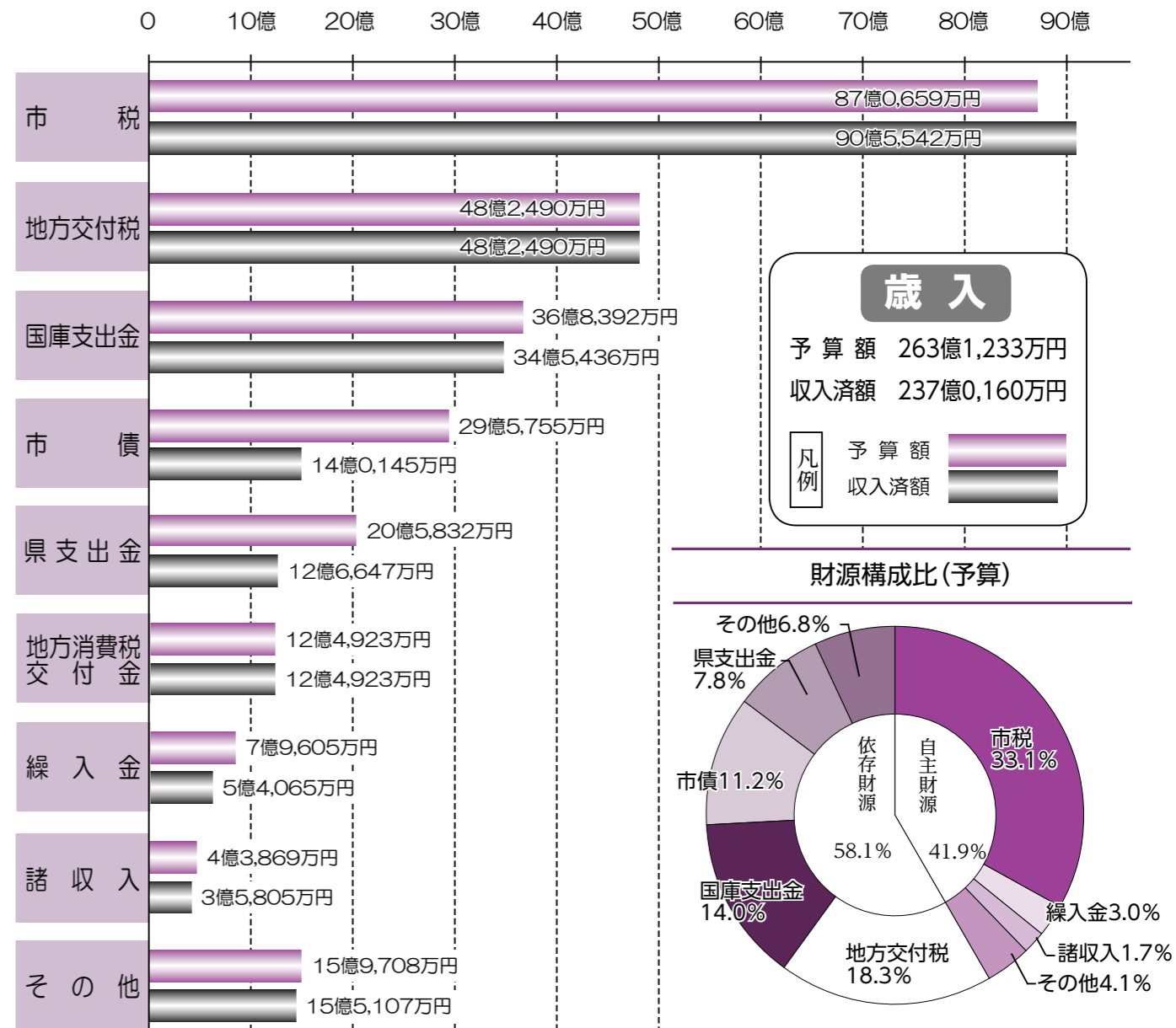
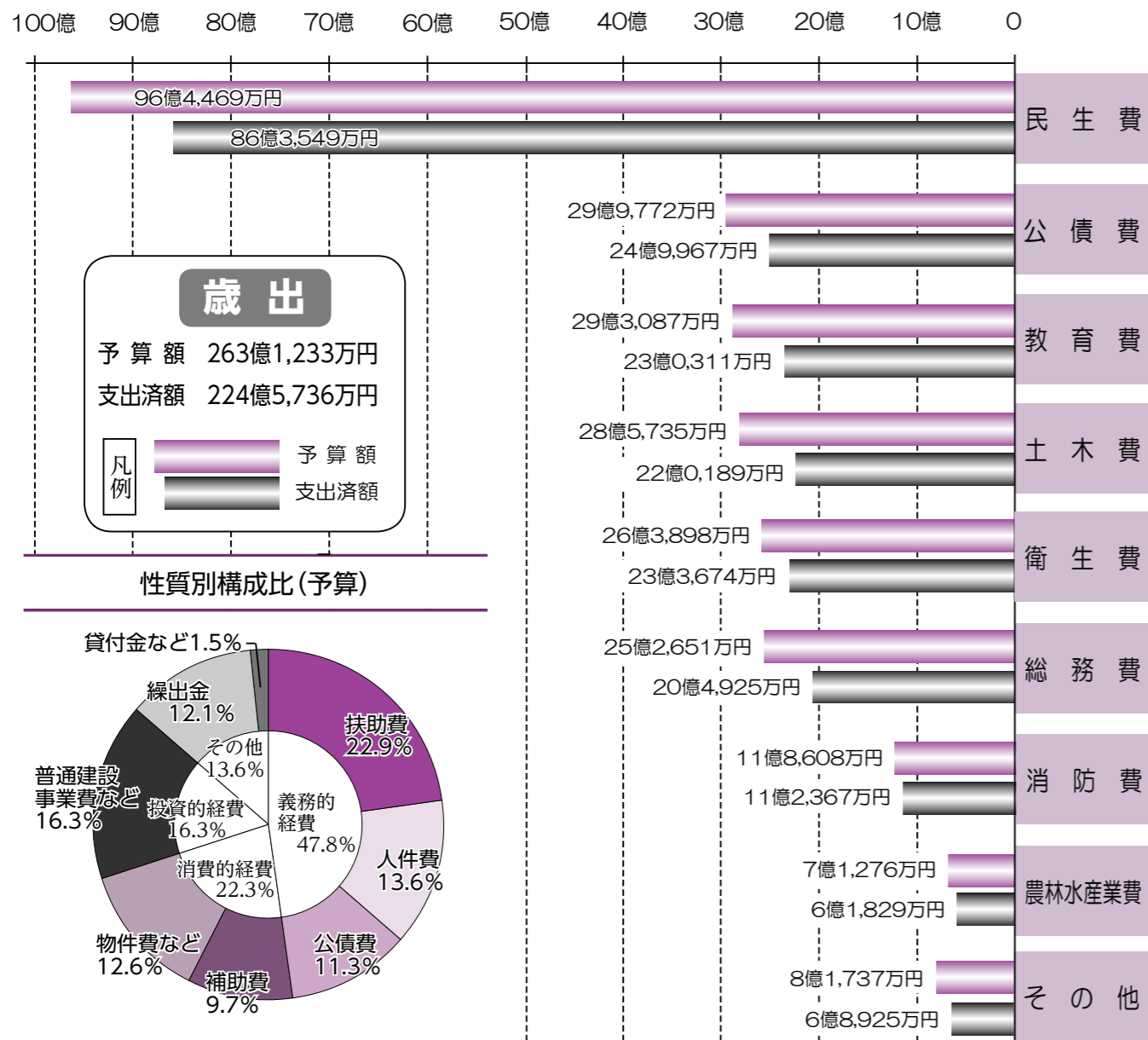


市の財政状況を

お知らせします

平成31年
3月31日現在



市が持っている財産

土地(山林を除く)	255万7,592.03㎡	山林	377万3,923.66㎡	基金(現金)	74億6,178万円
建物	23万4,738.95㎡	出資金	20億4,609万円	基金(土地)	1万7,130.17㎡

市が抱えている負債

負債の現在高 490億5,885万円 市民一人当たり 74万8,636円

一般会計	206億7,473万円	下水道事業	53億5,914万円	水道事業	56億3,568万円
介護老人保健施設	1億8,412万円	特定地域生活排水処理事業	6,376万円	国民健康保険鬼石病院事業	4億8,078万円
住宅新築資金等貸付事業	56万円	簡易水道事業等	6,647万円	一部事務組合(市負担分)	165億9,361万円

一般会計の状況

平成30年度一般会計の予算は、当初261億6000万円でしたが、その後、緊急で重要な事業を実施するための補正を行いました。*繰越明許費を含めた最終予算額は、263億1233万円です。

主な事業は、生活困窮者自立相談支援事業、障害者総合支援給付事業、障害児福祉事業など福祉施策、子育て支援事業、特定教育・保育施設入所児童運営事業など子育て環境の充実、防災公園整備事業、消防ポンプ車購入事業、防火水槽建設事業など市民の安全安心と消防防災体制の強化、市民ホールや公民館の冷暖房設備改修事業、世界文化遺産高山社跡の保存整備事業など教育環境の充実と文化の向上に配慮した事業を実施しました。平成29年度に予算措置を行い、平成30年度へ繰り越していた小中学校普通教室へのエアコン設置事業は、8月末には全て完了し、2学期始業から使用を開始しました。執行状況は、平成31年3月31日現在で、収入済率90・1%、支出済率85・3%です。

※繰越明許費：予算成立後、なんらかの理由で年度内に支出の終わらない見込みがある経費を、議会の議決を得て翌年度に繰り越して使用することができる予算

問い合わせ 財政課(☎2821)